

群馬工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語A
科目基礎情報				
科目番号	1A007	科目区分	一般 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	一般教育	対象学年	1	
開設期	通年	週時間数	2	
教科書/教材	WORLD TREK: English Communication I			
担当教員	長井 志保			
到達目標				
☐ ひとりひとりが弱いリーダーシップで主体的に動くことができる。 ☐ グループ活動を通して、自他不敗の仲間形成ができる。 ☐ 英語でプレゼンテーションができる。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目 1	ひとりひとりが弱いリーダーシップで主体的に動くことができる。	ひとりひとりが弱いリーダーシップで主体的に動くことができる。	ひとりひとりが弱いリーダーシップで主体的に動くことがもう少しでできる。	
評価項目 2	グループ活動を通して、自他不敗の仲間形成がよくできる。	グループ活動を通して、自他不敗の仲間形成ができる。	グループ活動を通して、自他不敗の仲間形成がくことがもう少しでできる。	
評価項目 3	英語でプレゼンテーションがよくできる。	英語でプレゼンテーションができる。	英語でプレゼンテーションがくことがもう少しでできる。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	英語プレゼンテーションをグループで繰り返し行うことを通して、自他不敗の仲間形成ができるようになることを目指す。			
授業の進め方・方法	英語プレゼンテーションをグループで繰り返し行う。			
注意点	読むのが好きな人はリーディングで、人の話を聴くのが好きな人は情報収集能力で、好奇心旺盛な人はアイデアで、書くのが好きな人はライティングで、話すのが好きな人はスピーキングで、自分にできることを探して、一緒に楽しみましょう。			
授業計画				
		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	授業の進め方	英語学習の目的と方法を理解する。
		2週	グループ形成	仲間作り
		3週	グループでのプレゼン準備	アウトプット練習
		4週	グループでのプレゼン発表1	プレゼン力向上
		5週	グループでのプレゼン発表2	プレゼン力向上
		6週	グループでのプレゼン発表3	プレゼン力向上
		7週	前期中間試験	アウトプット練習
		8週	テスト返却	振り返り
	2ndQ	9週	グループでのプレゼン発表4	プレゼン力向上
		10週	グループでのプレゼン発表5	プレゼン力向上
		11週	グループでのプレゼン発表6	プレゼン力向上
		12週	グループでのプレゼン発表7	プレゼン力向上
		13週	グループでのプレゼン発表8	プレゼン力向上
		14週	グループでのプレゼン発表9	プレゼン力向上
		15週	まとめ	
		16週	答案返却	
後期	3rdQ	1週	グループでのプレゼン発表1	プレゼン力向上
		2週	グループでのプレゼン発表2	プレゼン力向上
		3週	グループでのプレゼン発表3	プレゼン力向上
		4週	グループでのプレゼン発表4	プレゼン力向上
		5週	グループでのプレゼン発表5	プレゼン力向上
		6週	グループでのプレゼン発表6	プレゼン力向上
		7週	後期中間試験	アウトプット練習
		8週	テスト返却	振り返り
	4thQ	9週	グループでのプレゼン発表7	プレゼン力向上
		10週	グループでのプレゼン発表8	プレゼン力向上
		11週	グループでのプレゼン発表9	プレゼン力向上
		12週	グループでのプレゼン発表10	プレゼン力向上
		13週	グループでのプレゼン発表11	プレゼン力向上
		14週	グループでのプレゼン発表12	プレゼン力向上
		15週	まとめ	
		16週	答案返却	振り返り
評価割合				

